



DP-02VF High Sensitivity Differential Probe

SPECIFICATIONS:

FUNCTION / MODEL	DP-02VF
Bandwidth (50Ω load -3dB)	150MHz
Attenuation (Switchable)	X2, X20
Input Voltage	
Differential Voltage	±4V(DC+AC peak) about 2.8Vrms at X2 ±40V(DC+AC peak) about 28Vrms at X20
Common Mode Range	±20V(DC+AC peak) about 14Vrms at X20
Absolute Max Voltage	±40V(DC+AC peak) about 28Vrms at X20 in Differential Mode ±40V(DC+AC peak) about 28Vrms at X20 in Common Mode
CMRR	60Hz: 80 dB ; 100Hz: 60 dB ; 1MHz: 50 dB
Noise (Into 50Ω Load)	≤ 1.0m Vrms
Input Impedance (Differential)	1MΩ // 7.5PF
Input Impedance (Each)	500KΩ // 15PF each side to ground
Accuracy	≤ ± 2%
Offset	≤ 5mV
Maximum Output Voltage	≤ ± 2V
Output Impedance	50Ω(for using 50Ω input system oscilloscope)
Power Source	External 5V DC Adaptor
Other	Over Range Indicate

ACCESSORIES:



SPECIFICATIONS:主仕様

- (1) Bandwidth: DC~150 MHz (-3 dB)
- (2) Attenuation: x2, x20 (into 50Ω)
- (3) Accuracy: 2%
- (4) Voltage Input Ranges (DC + AC p-p):
 ≤8Vp-p, x 2レンジ,
 (i.e about 2.8 V RMS or 4V DC)
 ≤80Vp-p, x 20レンジ,
 (i.e about 28V RMS or 40V DC)
- (5) Permitted Max Input Voltage: +/-40V
- (6) Input Impedance: 10 MΩ // 10 pF
 each side to ground
- (7) Output: ≤2.0 V for 50Ω input oscilloscope
- (8) Output Impedance: 50 Ω
 *通常50Ω入力オシロへ繋がります
 (1MΩ入力へ接続時2倍に感度が上がります)
- (9) Rise Time: 4 ns
- (10) Rejection Rate on Common Mode:
 60 Hz: > 80 dB ; 100 Hz: > 60 dB ; 1 MHz: > 50 dB
- (11) Power Supply: External 5 V DC power supply.
 Center(一極)仕様でDP用専用アダプタ
- (12) Consumption: 500 mA about (5V DC)

DERATING CURVE:デレーティングカーブ
 入力信号が高周波になるに従い、Max入力可能な
 電圧が低下します。
 1Mhz程度から急激に低下します。

*収納ケース付き

DPプローブとオシロスコープのセットアップ

- * DP-02VFにA Cアダプタの出力をつなぎます
- * 付属品のB N Cケーブルを本体と接続先のオシロスコープへ繋ぎます
- * オシロスコープはB N C入力部の外側メタル部がアース接続されている必要があります
(フローティングの場合、入力電圧が減衰しないで現れる場合もあり、危険です。
絶縁型の場合、強制的に接地します (アダプタ別途OPTIONであります)
- * オシロスコープをONさせて、1mS、100mVあたりに設定して、中央辺りにトレースを表示させます
- * オシロスコープの入力は、50Ω入力にします (1MΩ入力の場合は、外付50Ω終端器を付けます (特別無料で添付します))
- * DPプローブをONさせます (中央の切り替えSWを右へ回します **グリーン**LED点灯します)
- * OVの電位のトレースが表示されますので、必要により、電圧/時間軸を見やすいように調整します
- * 無入力でも数mV程度の電位が現れる場合があります (正常な範囲です)
- * DPプローブの+/-端子へ信号をつなぎます
- * 1VppのSIN波入力では、x2のレンジで、0.5Vppが表示されます
- * x20のレンジでは、50mVppが表示されます
- * ノイズが多い場合、DSOのアベレーシングモード等で見やすく出来ます (トリガーが安定しないと波形は崩れます)
- * 差動入力は、表示内の範囲で行います オーバーした場合 (**OL**のLEDが**グリーン**から**オレンジ/赤**へ変わります)
高いレンジへお切り替えます、又は入力を下げ、警告のOL-LEDが**グリーン**になるようにします
- * オシロスコープの感度と、DP-02VFのレンジは 次のように換算します
オシロ0.1V/divの場合 : DP-02VF x 2では => 0.2V/divと換算します x20では、2V/divと換算します
- * **OL** (オーバーロード/オーバーボルトの警告) が**グリーン**以外の場合、入力オーバー警告として**赤/オレンジ**に変わります
速やかに**グリーン**へ戻るように、レンジ切り替えや、入力電圧を下げるなどが必要です
長時間OL警告がONしていると、故障に至る場合があります
- * オシロスコープの入力を1MΩにした場合、感度が2倍に上がります。Max入力電圧は1/2へ下がります
周波数特性など変動しますので、ご注意ください (1:1の仕様明細なし : 元々が50Ω系ですから比較的高周波迄1:1で計測可能?!)
- * 長時間のご使用で、無入力でも、ある電位がOFFSET的に出る場合、一旦完全にOFFにして入力、
出力をアースに落とし、内部の電位をディスチャージします。



